

四国8の字ネットワーク 「命の道」、8の字ネットワークの早期完成を目指して

四国8の字ネットワークとは？

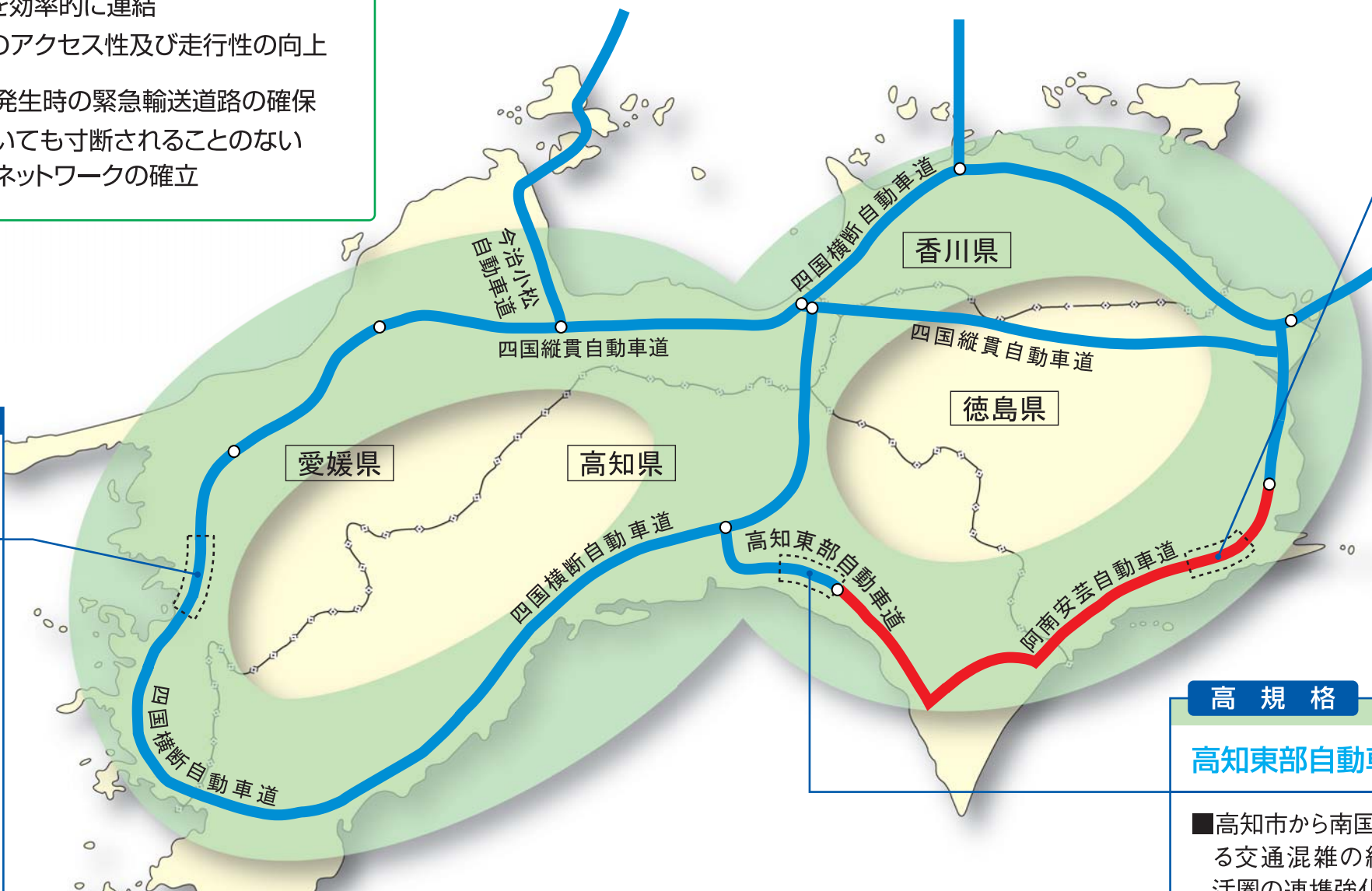
四国四県を結ぶ将来の高速交通ネットワークの愛称です。道路ネットワークを“8の字”にすることから名付けられました。

四国8の字ネットワークの整備目的

- 速達性**
 - 地方の中心都市を効率的に連結
 - 救急医療施設へのアクセス性及び走行性の向上
- 安全性**
 - 東南海・南海地震発生時の緊急輸送道路の確保
 - 豪雨・洪水時においても寸断されることのない安心・安全な道路ネットワークの確立

8の字ミッシングリンクの課題

- 四国の主要都市間の時間距離格差が発生
- 高次医療施設が少なく、県庁所在地等都市部の施設に依存せざるを得ない状況
- 東南海・南海地震による津波侵水区間が集中
- 事前通行規制以外でも災害発生実績があり、道路寸断の可能性が高く、代替路がない



新直轄

事業中

四国横断自動車道 (宇和島北～西予宇和)

■ 愛媛県南予地域における産業、経済、文化の発展に重要な役割を果たすとともに、高規格幹線道路ネットワークの機能強化、及び今後想定される「東南海・南海地震」などによる災害時の代替路としての役割を担う、延長約16.3kmの高速自動車国道です。



高光高架橋

地域高規格

事業中

阿南安芸自動車道 日和佐道路

■ 徳島県阿南市から美波町における事前通行規制区間の解消及び線形不良による隘路区間の解消を目的とした延長約9.3kmの地域高規格道路です。



阿南市小野付近

高規格

事業中

高知東部自動車道 南国安芸道路

■ 高知市から南国市における交通混雑の緩和や生活圏の連携強化を図るとともに広域交通ネットワークの形成を目的とした延長約21kmの一般国道の自動車専用道路です。



香南やすIC

四国8の字ネットワークの整備状況

計画予定延長 …… 約810km
H22年度末 …… 515km

未だ約64%しか整備されていない状況

凡	例
	高規格幹線道路
	地域高規格道路